

三面
小川
きらきら
光る

小川小学校

小川小日記



HP:<http://ogawa-e.murakami.ed.jp>



大人の役割

校長 佐久間 義久



マイムマイムで大盛り上がりしました！

自然教室、会津体験学習(修学旅行)を順調に終え、水泳授業を始める頃となりました。1学期後半も、仲良く楽しく、元気よい毎日となるよう支援していきます。

さて、昨今『帰属意識の低下』を耳にします。隣の芝生が青く見えることは誰にもよくあることであり、多様性が進む時代ですので、やむを得ない面もあります。だからこそ、村上市が目指す子ども像『郷に生きている』ことに自信と誇りをも持ち、自らの進路を切り開いていくことのできる実力を備えた子ども」は、今更のように正しく思えます。

そこで、キーワードとなることは、『誇り』だと考えています。『誇り=誇らしく思うこと』は一見難しいことのように思えます。でも、『誇らしく思うこと=大好きに思うこと』と考えれば、誇れる何かは出てきます。誇りは物や環境や人に感じる物ばかりでなく、自分に感じることも誇りです。そうであれば、可能性に満ちた子ども達には、誇れるものが多くあります。日本人の特性故に、誇っていいものか、と思いがちですが、それを価値づけて褒めることで誇りに変える、そこに大人の役割があります。教職員然り、地域の大人の皆さん然り、そして、ご家族様然りです。

今年もキャリアパスポートウィークが近づいてきました。キャリア教育は、自らの素晴らしさに気付かせます。『自分の誇らしさ』に気付いていくことを願ってやみません。



会津の街を楽しく歩いて体験しました！スイーツもいただきました。

令和6年度 第1回学校運営協議会報告

今年度は、吉村和昭様を会長に、(有)たてこし船山社長様、佐藤布部区長様、長谷川下新保区長様、高橋大場澤区長様、板垣三面まち協会長様、坂上園長先生、大勝主任児童委員様、斎藤PTA会長様から諸課題についてご議論いただきました。

「子どもたちが朝日三面川太鼓に臨む姿勢が素晴らしい。披露する機会がもっとあればよい」や「拉致問題や戦争といった大きな人権課題についても適切に指導いただきたい」等の声を頂戴しました。今年も子どもを真ん中に熟議します。



5/16(木) 縦割り班で、仲良く協力して歩いた「歩き遠足」



ボランティアの皆様、ご参加ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

今年は、千縄のバス停から旧荃太小学校を經由して岩崩の縄文の里までの約4kmのコースを歩きました。縦割り班の班長を中心に、上級生が下級生の世話をしながら頑張っておきました。途中のポイントでは、班で仲良くクイズ問題に答える姿が見られました。縄文の里では、館内を見学したり、庭の広場で遊んだりして、疲れたけど楽しい思い出ができました。



5年生「自然教室」で様々な体験活動をしました！

30日(木)～31日(金)に1泊2日で、県立少年自然の家へ自然教室に行きました。家族から離れて初めて友達と宿泊することや、日常生活では体験できない様々な活動があることで、子どもたちも張り切っていました。オリエンテーリング、キャンプファイヤー、カヌーと屋外での活動も生き生きとして楽しむことができました。楽しむだけでなく、きまりよく生活することや、すばやい行動など、今後の学校生活で大切になることを学ぶことができました。貴重な体験活動で、また大きく成長した子どもたちを見られました。高学年のリーダーとして、今後の活躍に期待しています。



6年生「会津体験学習」で仲間の絆を深めました

6月6日(木)～7日(金)に1泊2日の予定で福島県会津若松市方面へ会津体験学習に行きました。みんなで一緒に見学した場所も楽しかったですが、2日目の班別行動では、事前に班ごとに計画したコースを回ったのも大変印象に残りました。たくさんの場所を見学しながら、仲間との絆も深まり、大変思い出深い旅行になりました。今後は、会津体験学習で深めたチームワークや実行力を学校のリーダーとして発揮してくれることを期待しています。



日新館で座禅体験



「赤べこ」の絵付け体験



弓道体験